

令和元年度 各部署の取組

(※下線部分は前回会議後の取組・変更箇所)

(1) 人的支援 (平成 31 年 4 月以降の派遣人数)

○ 県職員 (派遣期間: H31. 4. 1~R2. 3. 31)

派遣先	業務内容	職種	人数
宮城県	農地・農業用施設等の災害復旧業務	総合土木	1 名
	河川・海岸等の災害復旧業務	総合土木	1 名
岩手県	水道施設復旧業務	電気	1 名
福島県	定住・二地域居住等に係る業務	一般事務	1 名
			計 4 名

○ 警察官

派遣・出向先	業務内容	所属	人数	期間
福島県警察	警察業務	警察本部	2 名	31. 4. 1~R2. 3. 31

(参考) 市町職員

派遣先		延べ 人数	派遣元市町
県	市町村		
宮城県	石巻市	2 名	菰野町 (半年ごとに 1 名ずつ派遣)
	東松島市	1 名	津市
	山元町	1 名	津市
岩手県	陸前高田市	1 名	松阪市
計		5 名	

(2) 被災地への支援・交流

【防災対策部】

- 東日本大震災被災地派遣職員活動記録集 2019 を作成し、関係機関へ配布 (令和元年 9 月 9 日配布)
- 県本庁舎及び地域庁舎において東日本大震災応援ポスター展の開催 (県民ホール: 令和 2 年 3 月 2 日~13 日)
- 東日本大震災九周年追悼式の実施 (令和 2 年 3 月 11 日)

【子ども・福祉部】

- 日本赤十字社の募金箱を県本庁舎に設置 (4 月 1 日~3 月 31 日)

【環境生活部】

- 県立図書館および市町立図書館等で、東北地方 (及び熊本県・大分県) の歴史や文化

の紹介、防災に関する情報提供、観光パンフレットの提供などを行う「知る、行く、つながる。東北と熊本・大分」と題したキャンペーンの実施。(8月1日～9月30日開催)

【農林水産部】

- GAPに取り組む三重県農業大学校とアグリカレッジ福島の交流・連携により、農産物の交換販売(6月26日、11月6日、12月13日)を行うとともに人的交流(11月5～6日、アグリカレッジ福島を訪問)を実施
- 宮城県の農業農村の復旧復興をパネル展示でPR(8月26日～30日実施)
- 三重の里ファン倶楽部メールマガジンにおいて、岩手県久慈市のグリーンツーリズムの体験プログラムを紹介(12月)

【教育委員会事務局】

- 県内中高生が宮城県及び福島県を訪問し、ボランティア活動や交流等を実施(8月5日～8日)
- GAPに取り組む県内の高校生と福島県の高校生の人的交流を実施(8月26日～27日：福島県の高校生が三重県を訪問、12月25日～27日：三重県の高校生が福島県を訪問)

(3) 県内避難者への支援

三重県への避難者数 (令和2年1月末現在)

岩手県 86名 宮城県 49名 福島県 132名 茨城県 55名

その他(栃木、千葉、埼玉) 31名 計 353名(116世帯)

	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	その他	合計
桑名市	0名	0名	11名	0名	3名	14名(6世帯)
四日市市	84名	26名	59名	49名	16名	234名(65世帯)
菰野町	0名	0名	1名	0名	0名	1名(1世帯)
鈴鹿市	0名	5名	4名	0名	0名	9名(4世帯)
亀山市	0名	4名	8名	0名	0名	12名(5世帯)
津市	0名	3名	18名	0名	7名	28名(9世帯)
松阪市	0名	3名	10名	0名	0名	13名(5世帯)
多気町	0名	0名	0名	4名	0名	4名(1世帯)
伊勢市	1名	4名	17名	0名	2名	24名(10世帯)
鳥羽市	0名	1名	0名	0名	0名	1名(1世帯)
志摩市	1名	0名	0名	0名	0名	1名(1世帯)
南伊勢町	0名	1名	0名	2名	0名	3名(2世帯)
伊賀市	0名	2名	0名	0名	0名	2名(1世帯)
名張市	0名	0名	1名	0名	1名	2名(2世帯)
尾鷲市	0名	0名	3名	0名	2名	5名(3世帯)
合計	86名	49名	132名	55名	31名	353名(116世帯)

【防災対策部】

- 避難者の総合相談窓口
- 県内避難者を対象とした支援窓口や各種情報を県ホームページに掲載
 - ・ 被災地からの被災者受入状況（毎月末現在を翌月初旬に公表）
 - ・ 岩手県からの地域情報紙「いわて復興だより」（第 148 号～第 156 号）のリンク
 - ・ 宮城県からの地域情報紙「みやぎ復興定期便」（第 61 号～第 64 号）のリンク
 - ・ 宮城県からの地域情報紙「NOWIS.（ナウイズ）」（Vol. 36～Vol. 45）のリンク
 - ・ 福島県からの避難者向け地域情報紙「ふくしまの今が分かる新聞」（第 73 号～第 77 号）のリンク
 - ・ 福島県の復興公営住宅募集対象者拡大についてのリンク
- 被災県、ボランティア団体等からのお知らせを、市町を通じて避難者へ配布
 - ・ 福島県からの避難者向け地域情報紙「ふくしまの今が分かる新聞」（第 73 号～第 77 号）の配布
 - ・ 福島県外避難者向け「2019 年ふるさととつながろうツアー及び 2019 年避難者交流会夏ツアー」案内チラシの配布
 - ・ 避難者向け情報紙「みんなの手ニュースレター」（2019.06～2020.02）の配布
 - ・ 東日本大震災九周年追悼式案内チラシの配布
 - ・ 福島県外避難者向け「ふるさととつながろうツアー」案内チラシの配布
 - ・ 避難者支援「名古屋グランパス試合観戦ご招待」案内チラシ配布

【環境生活部】

- 県立図書館において、被災地の地元紙「福島民友」「福島民報」を配架

【農林水産部】

- 県内に避難・移住された農業経営者等への営農サポート（通年）

【県土整備部】

- 「鈴鹿青少年の森」の炊飯場利用料金を免除

【教育委員会事務局】

- 被災児童生徒等の小中学校等への転入を支援（通年）
- 被災地域の高等学校等の生徒で、保護者等の転居、親族家族への避難等により本県の県立高等学校等への転入学を希望する者への柔軟な対応（通年）